

令和4年度 未来を拓く子供応援フォーラム 開催要項

- 日 時 令和4年12月2日(金) 13:00～16:00
- 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
- 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
体験の風をおこそう運動推進委員会、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会
- 後 援 文部科学省、全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、
(予定) 全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国特別支援学校長会
- 趣 旨 青少年期における体験の重要性や青少年期における基本的な生活習慣を身につけること
の重要性について、青少年教育関係者をはじめ多くの方々に理解を深めていただくこと
を目的とする。

募集人数 300名程度

参加対象者 青少年教育関係者、地域で青少年の育成にかかわる方、行政関係者、教育関係者、保
護者、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会員 等

内 容

- 13:00～13:30 開会
主催者挨拶 体験の風をおこそう運動推進委員会 委員長代理 古川 和
「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 会長 遠山 敦子
御来賓挨拶 文部科学省
- 13:30～14:20 トークショー
講師：北島 康介 氏
(アテネオリンピック・北京オリンピック競泳金メダリスト)
演題：「習慣化の先にある未来」
- 14:20～14:30 休憩
- 14:30～16:00 シンポジウム
テーマ：コロナ時代、子供の健やかな未来を切り拓くための社会を考える
～子供を取り巻く周囲の大人、それぞれの果たす役割とは～
コーディネーター：青山 鉄兵 氏
(国立青少年教育振興機構
青少年教育研究センター副センター長)
- 情報提供者：
健康に生きるために良い生活習慣をつくる児童生徒の育成を目指
した取組の報告
飛騨市学校保健会
規則正しい生活習慣を体験活動の側面から改善を図る取組の報告
伊藤 真理子 氏 (公益財団法人ダノン健康栄養財団)
青少年教育施設で実践するこれからの体験の風をおこそう運動について
蓮見 直子 氏 (国立諫早青少年自然の家所長)
- 16:00 閉会